

中部気候変動適応 ワークショップ in 豊橋 開催報告



中部環境局では、「若い力で、地域と気候の未来をアップデート。」をキャッチフレーズに、学生や社会人が参加し、地域の気候変動適応に関する講演や企業の取組事例から学び、ワークショップを通じて地域における気候変動適応を考える「中部気候変動適応ワークショップ in 豊橋 ～地域の気候変動を考えるワークショップ 健康×農業×まちづくり～」を、国立大学法人豊橋技術科学大学との共催で令和8（2026）年7月22日に豊橋市で開催しました。

講義

今回のテーマである「農業」「まちづくり」「健康」について、それぞれの専門家からお話を頂きました。

人の快適性からみた身近な環境適応



豊橋技術科学大学准教授
島崎 康弘さん

異業種と連携！持続可能なビジネスの在り方



(株) FDS代表取締役
五十嵐 優樹さん

豊橋市における気候変動の影響



豊橋市環境政策課 主査
土屋 悠輔さん

ワークショップ



今日の予定

- 14:50 本日の進め方、グループで自己紹介
- 15:00 話し合い①
「地域の気候変動影響の課題を考える」
- 15:25 話し合い②
「課題への対応策を整理する」
- 15:50 発表
- 16:00 ふりかえり
- 16:10 総括・閉会

ファシリテーター
井村 美里さん
(水辺とまちの入口ACT (株)
代表取締役)



参加者が「農業」「まちづくり」「健康」の3グループに分かれ、地域の気候変動影響の課題を考え、課題への対応策を整理しました。



各グループ の発表



ワークショップ終了後は、各グループで気候変動適応に対する課題への対応を発表し、これに対する他グループからの意見交換、講師陣からの講評がありました。

最後は全員で集合写真



参加者のみなさん、
講師・ファシリテーター
のみなさん、
ありがとうございました!